

# 県民の友

2面 県の組織改正  
3面 ISO取得/五橋病院・岡和運輸  
4~5面 新年度予算特集  
6~7面 お知らせ/IT調査会  
8面 桜の園心れあいでス 他

〒640-6585 和歌山市小松原通1-1 ☎073 (432) 4111 <http://www.wakayama.go.jp/> 発行/和歌山県知事公室広報室



13年度当初予算知事定案発表

## 木村知事

### 新年度予算について語る

平成13年度予算は、私が知事として手がけた初めての本格的な予算です。それだけに、思いは格別ですが、文字通り、21世紀という新時代の幕開けの予算として、それぞれの事業について、幅広く、また突っ込んだ議論を重ねて編成しました。

（1）面に新年度予算特集

## 創意と工夫で拓く

# 新時代

一般会計 **5747億9209万8000円**

### 編成にあたり 特に気を付けた点

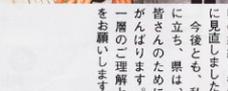
今、国も、地方も大変厳しい財政運営を遂げられていま。和歌山県も例外なく、財政の難化は「待ったなし」の大きな課題で、それを進める方、新世紀に県民の皆さんに夢と希望を持っている

### 予算の特徴

ただけるような内容にしたいと、創意工夫を凝らしました。また、いい意味でのトップダウン方式で予算編成の過程に取り入れ、トップを牽引する意識を醸成し、トップの者が着目するものに決める印象がありますが、若手職員や一般の方のアイデアを、既成概念や弊害の阻害やアイディアを、既成概念の枠を超えていくよう検討し、その検討の輪に私もどんどん参加して、算入の輪にトッパダウンという形で予算に盛り込みました。



3点目は、緊急性、必要性の高い事業への重点投資を徹底したことです。



### 新年度の抱負

行政各般にIT（情報技術）関連予算を盛り込み、ITを活用した本県の活性化を図るとともに、産業廃棄物処理やウミの生計などにも緊急事項即応予算を計上したところを敬告です。

これからの財政には、関西、日本、さらには世界という広い視点の中で和歌山の発展を考へていくことが、ますます求められます。また、時機を失すまいとする時代潮流をつまみ、目標を失すことなく柔軟かつ機動的に対応していく柔軟性も必要です。

こうしたことから、4月から、県民の皆さんの利便性の向上や業務の効率化、また職員員の「意識改革」を進めるため、県の組織・機構を大幅に見直し、

今後とも、私が先頭に立ち、県民の皆さんのために力一杯がんばります。どうか一層のご理解ご協力ををお願いします。

事務事業評価の内容については、県庁情報公開コーナー又は和歌山県ホームページでご覧いただけます。お問い合わせ 県庁政策課 073 (441) 2027

和歌山県  
(本庁)  
機構図知事  
副知事

出納長

4月1日から  
県の組織が変わりました

自治体間競争の時代の中、多様化・高度化する行政課題に対応するためには、効率性の高い行政組織を構築していくことが求められています。県では知事部局の職員定数を30人削減するとともに、喫緊の行政課題に迅速かつ的確に対応できる体制を整備しました。

## 1 局の設置

IT(情報技術)革命への対応など、重要課題に的確・迅速に対処するため、次のとおり「局」を設置しました。

IT推進局	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットに関する普及・啓発や自治体職員、教職員のIT研修機能などを有する「IT総合センター(仮称、田辺市に設置)」の整備を進めます。</li> <li>各種申請書等を県ホームページから24時間入手できるサービスなど、いわゆる電子県庁を推進するとともに、県職員一人1台のパソコンを配置し行政の効率化に取り組みます。</li> <li>県民6万人を対象とした情報通信技術の講習会を開催します。</li> </ul>
共生推進局	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民生活課にNPO推進室を新設するとともに女性政策課を男女共生社会推進課としました。</li> <li>NPO(民間非営利団体)・ボランティア活動を総合的に支援し、行政との協働関係を築きます。</li> <li>男女共生のための条例づくりをめざすなど、男女共生社会の形成に積極的に取り組みます。</li> </ul>
観光局	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサル・スタジオ・ジャパン来訪者の和歌山県への誘客に努めます。</li> <li>アジア方面を中心とした国際的な観光客の誘致に努めます。</li> <li>「高野・熊野」の世界遺産登録の機運を盛り上げるためのイベントを組みます。</li> </ul>
港湾空港振興局	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規コンテナ航路の誘致や取扱貨物量の増加など港湾の利用促進に取り組み、臨海部での産業振興や地域の活性化に努めます。</li> <li>南紀白浜空港への国際チャーター便の誘致や国内線の利用促進に取り組み、地域の活性化に努めます。</li> </ul>

## 2 ITの活用による産業支援

商工労働部「新産業推進課」を「IT・新産業推進課」とし、全国初の試みとして和歌山に特化したコミュニティサイトの運営を行う「バーチャルかやま構想」の事業化、本県の優れた産品をアピールし販売促進を図るためインターネット上に開設する「ふるさと和歌山わいわい市場」や、ITを活用して起業化を支援する「スタートアップ・オフィス」の整備など、ITを通じた産業の活性化を支援します。

## 3 産業廃棄物対策の強化

不適正処理・不法投棄対策に対処するため、環境生活部地域環境課に「廃棄物対策室」を設置しました。また、振興局健康福祉部に「廃棄物監視指導員」を置き、不法投棄、不適正処理に対応するとともに関係機関との連携、情報収集を強化します。

## 4 防災体制の強化

総務部消防防災課に防災上の危機管理と各部の調整を行う職員として「防災監」などのスタッフを置くとともに、災害対策活動の中核拠点となる施設の整備について検討します。

※赤字が、新設もしくは見直された局、課室

# 県庁がISO14001を認証取得しました



近年、地球温暖化対策をはじめ環境問題への関心や取り組みが世界的に高まりつつあり、県は、自ら率先して環境保全に向けた取組を推進するため、県庁庁舎及び県庁本部庁舎を対象とした環境マネジメントシステムを作り直しました。この中では、省エネや省資源を徹底し、県が行う業務によって発生する温室効果ガスの影響を統一的に減らしていくこととして、この環境への負荷軽減システムについて、外部の第三者機関から、一定の評価を得、ISO14001の認証を受けました。

※ISO14001とは、地球温暖化に及ぼす影響を最小に食い止めるため、環境の持続的な発展を図る理念に則して制定された環境マネジメント

## 環境マネジメントシステムの仕組み



自主的国際規格を、このシステムは、実施主体が自主的に環境保全行動に積極的に取り組むための仕組みを明示して、上の図のような一連のサイクルを繰り返すことにより、継続的に環境への負荷を低減しようとするものです。

※具体的なこととして、今後2年間で、県庁が使用するコピー用紙や電気、水道水、重油等の燃料の使用量について、削減目標を持つ行動するよう定めています。

また、県では、県内事務所のISO14001の認証取得に対する経費を助費対象に新たに追加するなど、今後とも環境対策に力を入れてまいります。

問い合わせ先  
ISO14001  
環境生活総務課  
☎073 (441) 2674  
県庁内務課  
ISO14001等認証取得に関する融資  
商工金融課 ☎073 (441) 2762

※ ISOは、国際的な共通規格を制定するために1947年に設立された機関で、本部はスイスのジュネーブにあります。ISOが定めた産業分野の国際規格は1万件以上ありますが、身近なところではフィルムの感度や銀行のキャッシュカードの規格などがあります。

# 県立五稜病院第1期工事完成



和歌山県立五稜病院は、全面建て替えによる再編整備が進められていますが、このたび第1期工事が完成しました。

### 再編整備のめざすもの

五稜病院は、昭和27年に開院した施設であり、改築を重ねてきた建物もかなり老朽化し手狭になっていました。このため、施設機能の改善と精神医療における新しい時代に適応できるようにと再編整備を行っています。

これからの精神医療では、退院後の社会復帰・社会参加につながる治療・訓練も力を入れていかなければなりません。例えば、社会精神医学やデイケア療法なども積極的に行っていきます。

また、ゆとりある病室や開放感のあるダイニングルーム・談話室など患者だけでなく、家族や訪れた人がリラックスできるような環境づくりを配慮しました。

### 第1期工事で完成したものの

今回完成したのが精神科棟や県内では初めての老人性痴呆疾患の治癒棟、社会復帰を図るための作業療法部門、デイケア部門です。

精神科棟は、慢性患者の治療を行う療養病棟50床と退院が近い患者の治療を行うハビリテーション病棟50床で、患者の症状に合わせて精神科編成になっています。なお、第2期工事で完成する精神科150床で、第3期工事で外来診療部門を整備すれば平成15年春に全てが完成する予定です。

### 県内初の老人性痴呆疾患の治癒棟とは

精神症状や問題行動が特に著しいにもかかわらず、寝たきり等の状態にない痴呆性老人であって、自宅や他の施設で療養が困難な方に対し、入院により、精神科医療と手厚いケアを短期集中的に提供できる施設です。生活機能訓練とリハビリ機能を充実させるとともに、開放的な中庭や広々あるテラスを設けており、また、家族の方も一緒に滞在しやすいうつ介護の方法を学ぶように配慮しています。

そのために、新病院では中庭を使っての演奏会・演劇、講演会などを行うことにより地域の大人との交流を進めたいと、開かれた病院をめざし、院内に社会の風を吹き込みむ努力を行っていくつもりです。



### 県立五稜病院院長

早野 泰造  
現代社会は、精神的・肉体的なストレスが多く一部の精神疾患が増加する傾向にあります。

精神科の病気の多くは、身体の病気と同様にとちりと治療を行えば治ります。みなさんも偏見を持たずに正しく精神疾患を理解して欲しいと思います。

従来、急性患者や重症患者だけを治療する閉ざされた病院というイメージがありました。これからは軽症のうちから行う早期治療や退院後の社会復帰を考えた治療などを積極的に行っていきます」と考えています。

# 県名匠表彰受賞

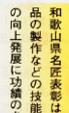
和歌山県名匠表彰は、伝統ある貴重な工芸品又は生活用品の製作などの技能を有し、地域社会において技術文化の向上発展に功績のある方を、贈られます。



松本平平 (和歌山市)  
松本平平氏は、四十七歳以上にわたる製本業を継承し、製作した作品は国内外で高く評価されています。また、近年は、洋書の装幀にも取り組んでいます。



岡田 義正 (黄川町)  
岡田氏は、和歌山県産伝統工芸品「和歌山縮み紙」の製作技術に精通し、縮み紙の活用を推進しています。



紀州桐園製作所  
松本平平 (和歌山市)  
松本平平氏は、四十七歳以上にわたる製本業を継承し、製作した作品は国内外で高く評価されています。また、近年は、洋書の装幀にも取り組んでいます。

# とべないほたる

この連載は、県民委員が毎年募集する同和運動部会文化伝習作品を掲載しています。

子どもたちがそれぞれの生活の中で感じた人々の声(へのこ)を、私たちが大人(おとな)として、

(平成13年大賞受賞)

とべないほたるさん、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。とべないほたるさん、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。とべないほたるさん、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。とべないほたるさん、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。とべないほたるさん、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。

かのはたがみかみかけてくれたね。それから、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。とべないほたるさん、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。とべないほたるさん、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。とべないほたるさん、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。とべないほたるさん、うれつ、ほたるがうろうろと飛んでた。



新病院の全体概要  
所在地 有田郡御荘町31 (現地再開発)  
延床面積 15,583.19㎡  
病床数 300床  
※(精神科220床、老人性痴呆疾患治療病棟50床)  
構造 鉄筋コンクリート造地下1階地上3階  
問合せ先 県立五稜病院 ☎073/523221

### 快適環境の創造

21世紀は環境の世紀とも言われています。循環型社会の形成をめざし、廃棄物対策を含め環境施策を充実させるとともに、快適な生活環境をつくっていくため下水道や集落排水の整備に力を入れます。

■合併処理浄化槽整備  
5億4461万円(地域環境課)  
河川等の水質汚濁防止を図るため合併処理浄化槽設置整備事業を行う市町村へ補助

■廃棄物処理計画策定 1143万円(地域環境課)  
将来の廃棄物行政の基本方針となる廃棄物処理計画の実態調査に着手

■「紀州なぎさの駅」構想推進 100万円(土木総務課)  
本県の優れた海岸線を活かして魅力あふれる海辺空間・道路空間を創造する「紀州なぎさの駅」構想に向けた推進プランを策定

■紀の川中流域下水道・那賀処理区 8000万円(下水道課)  
那賀郡6町の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため、流域下水道事業に着手



わかやま環境犯罪クリーン事業イメージ図

■ITを駆使したわかやま環境犯罪クリーン 4753万円(警察本部)  
全国初の「環境機動捜査隊(通称 和歌山エコポリス)」を創設し、ITを駆使して陸・海・空からの「わかやま環境犯罪クリーン作戦」を展開

### 教育の充実

21世紀の本県を支える、豊かな心と個性や創造性を持ち、国際化やIT化など時代の要請に対応できる人づくりを進めます。

■情報技術アドバイザー派遣 2645万円(教育企画課)  
県内のすべての公立小・中学校及び県立学校の教員の情報活用能力の向上を図るため、情報技術アドバイザーを派遣

■就職アドバイザー配置 1531万円(学校教育課)  
新規高等学校卒業生への就職指導及び職場開拓を行うため、県内各地方に就職アドバイザーを配置

■和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝大会開催 200万円(スポーツ健康課)  
児童・生徒の健全育成や競技力の向上を図るため、市町村対抗の小・中学生の駅伝大会を開催



### 人権施策及び福祉・健康施策の充実

県民一人ひとりの人権が保障された差別のない社会を実現するため、各種人権施策を積極的に推進します。また、本格的な少子高齢化社会を迎える中で、安心して子育てができ、誰もが健康で暮らしていけるよう、福祉・健康施策を充実させていきます。

■人権教育啓発センター(仮称)設置 4596万円(福祉保健総務課人権教育啓発推進室)  
人権教育啓発の拠点施設として、「和歌山ビッグ愛(和歌山市)」に人権教育啓発センター(仮称)を設置

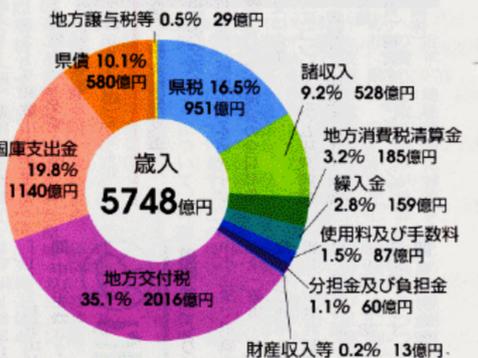
■在宅高齢者総合支援 10億466万円(長寿社会推進課)  
高齢者の生きがいづくりや健康づくり、生活支援などを総合的に行い、介護予防施策である「元気高齢者創造支援」を推進。特に、本年度は緊急通報システムとテレビ電話等を活用した「高齢者あんしんネット整備事業」を実施

■特別保育事業等補助 4億9225万円(子育て推進課)  
子育てと仕事の両立を支援するため、多様な保育サービスを実施する保育所に対して補助

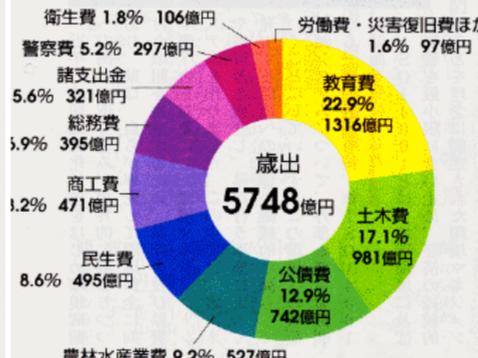


## 予算特集

### 平成13年度 県の重点施策を紹介します



平成13年度当初予算  
一般会計5747億9210万円(前年度比▲1.9%)



特別会計 756億9881万円

### 懸案問題への対応及び危機管理の強化

橋本市のダイオキシン対策やウメの生育不良などの懸案には、住民との対話や市町村・関係団体などと連携して迅速に対応するとともに、災害発生時に迅速かつ適切な対応ができるように県の防災体制の強化を図ります。

■防災拠点施設の整備検討 500万円(消防防災課)  
災害対策活動の中核拠点となる施設整備に向け調査検討を実施

■ヘリコプター救急システム調査検討 150万円(消防防災課)  
ヘリコプターを救急活動に有効活用するため、関係機関による推進検討委員会を設置し、調査検討を実施

■ダイオキシン類等環境汚染対策 6億5748万円(地域環境課廃棄物対策室)  
橋本市の産業廃棄物処理場から飛散流出したダイオキシン類で汚染された土壌等に関する対策を実施

■日本一うめ産地支援 2億604万円(果樹園芸課)  
うめ生育不良の産地対策として、改殖更新や土壌改良等を実施

■うめ研究機関整備 1584万円(果樹園芸課)  
うめ生育不良の解明と生産安定を図るための技術開発拠点となる地域密着型の専門研究機関を整備するため、地質調査等を実施



### 産業の活性化

農林水産業や商工業、観光産業の振興は、本県経済の発展に不可欠です。農林水産業や地場産業の体質強化、積極的なPRの展開、融資の充実など各種支援策を強化します。また、本県の優れた自然・歴史・文化を広くアピールするうえで重要な観光産業の振興に積極的に取り組みます。

■繊維産業創造力形成 3000万円(商工振興課)  
県内の繊維産地の活性化を図るため、産地組合や企業グループなどが行うITを活用した新たな事業展開の取組等を支援

■カレッジベンチャー支援 650万円(IT・新産業推進課)  
セミナー開催等により潜在的な起業能力を有する大学生や大学の研究者の県内での創業を支援

■きのくにコンソーシアム研究開発 6500万円(IT・新産業推進課)  
大学や研究機関の技術等の県内企業への移転を促進するため、産学官研究交流を活性化し、事業化に向けた共同研究に対する支援を拡充

■「わかやま観光オプションメニュー創造会議」支援 1700万円(観光交流課)  
和歌山の魅力をアピールできる体験型観光メニューを地元主導で創造するため、「わかやま観光オプションメニュー創造会議」を立ち上げ、その運営とメニュー調査を支援



■果樹立国わかやま活性化 2億691万円(果樹園芸課)  
生産基盤や高性能集出荷施設等を整備し、全国有数の本県果樹農業をさらに発展させる

■和歌山の野菜グリーンウェブ推進 1億37万円(果樹園芸課)  
野菜指定産地を中心に需要動向に見合った計画的な出荷を進めるとともに、共同利用施設等の導入により野菜産地の活性化を推進

■紀州材マーケットネット整備促進 180万円(林業振興課)  
紀州材の生産者や製品紹介のためのホームページを開発し、インターネットを活用した新たな流通経路を構築

■木の国安心の住まい・乾燥紀州材支援 2930万円(林業振興課)  
乾燥した紀州材を用いた木造住宅の建築やリースによる人工乾燥施設の導入に、支援を行うことにより乾燥紀州材の普及促進と県内における乾燥材生産体制の整備を図る



### 行財政改革の徹底

厳しい財政状況を踏まえ、歳出を抑制する一方、緊急性・必要性の高い事業への重点配分を徹底しました。

【歳出削減】  
知事、職員の給与カット ▲3億4700万円  
職員定数の削減(知事部局▲30人、教育委員会▲112人) ▲12億3400万円  
旅費や需用費など一般事務経費の節減 ▲3億円(県負担額)

【使用料及び手数料の改定】  
受益者負担の適正化を図る視点から、所要の改定を実施 4100万円の増収

### ITわかやま

IT(情報技術)の活用による産業の振興、地域の活性化、県民生活の充実をめざす「ITわかやま」を推進するため、県の取組体制の充実強化を図るとともに、県行政の各分野においてITを体系付け総合的に推進します。

■IT総合センター(仮称)整備 11億4990万円(情報政策課)  
県民がインターネット等の情報技術に親しめるとともに、自治体職員や教職員の研修の場となる中核施設を田辺市に設置するための設計費等

■わかやまITアドバイザー会議(仮称) 168万円(情報政策課)  
本県活性化に資する効果的なIT施策を展開するため、有識者からなるアドバイザー会議を設置

■情報通信技術講習会推進 5億6008万円(情報政策課)  
県内の成人約6万人を対象に、県及び市町村がパソコンの基本操作に関する講習会(12時間程度)を開催

■IT戦略マップ作成 100万円(情報政策課)  
県内市町村の情報化の進展状況等を明示した「IT戦略マップ」を作成し、情報化推進の基礎資料として活用

■元気わかやまシニア生きがいネットワーク推進 548万円(長寿社会推進課)  
高齢者の生きがい活動等の情報をITを活用してネットワーク化し「生きがい情報バンク」(ホームページ)を通じて受発信し、生きがい活動等の支援、相互交流を実施



■eビジネス・トータルサポート 3700万円(商工労働総務課)  
県内企業のeビジネス化のレベルアップを総合的に支援するため、ホームページ作成支援を始め、県内企業情報等のポータルサイト構築やセミナー・研修及びコンサルティングを実施

■「ふるさと和歌山わいわい市場」構築 5500万円(商工振興課)  
県産品を総合的に販売するオンラインショッピングモール「ふるさと和歌山わいわい市場」を構築するとともに、市場調査や参加企業のサポートも行い県内企業のIT化を底上げ

■バーチャル和歌山構想事業化支援 5000万円(IT・新産業推進課)  
県内企業のIT活用の促進、サイバービジネスへの参入の促進、情報発信機能の強化を図るため、新たに設立される「バーチャル和歌山」運営会社に対し出資

■スタートアップ・オフィス整備 5866万円(IT・新産業推進課)  
県経済センター(和歌山市)を中心に、インキュベーター機能と最新の情報インフラを整備した施設を起業家に提供し、県内における起業を支援

■わかやま農林水産物ロケション・アンテナショップ推進 1100万円(農林水産総務課)  
本県の農林水産物をPRするため、県外の住宅地においてIT技術を活用した消費拡大イベント(現代版「わかやまの行商」)を実施

### 開かれた和歌山の実現

新しい和歌山の創造のためには、近隣府県を始め国内外と和歌山を結び「交流ネットワーク」の形成と、本県を世界に情報発信していくことが必要であり、ハード、ソフト両面にわたって「開かれた和歌山づくり」を進めます。

■京奈和自動車道橋本道路先行取得・用地事務 30億5010万円(道路建設課・高速道路推進室)  
京奈和自動車道の早期完成を図るため、橋本道路(橋本市隅田町～高野口町大野)の用地取得を促進

■近畿自動車道紀勢線用地事務 1億4100万円(道路建設課・高速道路推進室)  
日本道路公園の委託を受け、御坊～田辺間の用地取得と土地物件の調査測量を実施

■那智勝浦道路用地事務 443万円(道路建設課・高速道路推進室)  
国から委託を受け、那智勝浦町川岡～新宮市三輪峠間の用地取得を促進

■紀の国先人顕彰 250万円(文化国際課)  
和歌山県が生んだ先人達の業績等を顕彰するための調査、資料収集

■世界遺産登録推進 2278万円(文化財課世界遺産登録推進室)  
暫定リストに登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」の主要地域である「高野・熊野」の世界遺産登録を推進

■アジア・太平洋信仰の山会議開催 2700万円(文化財課世界遺産登録推進室)  
アジア・太平洋地域における信仰の山の文化的景観の比較研究や、世界遺産登録基準の策定等を目的とする国際専門家会議を県内で開催

■紀の川高野ルネッサンス 4000万円(地域振興課)  
9月開催の「信仰の山専門家会議」にあわせて高野町でイベントを実施するとともに、紀の川流域の自然・歴史・文化・特産品等の地域情報を発信し、隣接地域との交流人口の増大により地域の活性化を図る

■ビッグスポーツイベント招致 1500万円(スポーツ健康課)  
2002年ワールドカップサッカー出場国のキャンプを誘致するため、民間団体等と協力して誘致活動を展開



### 県政の構造改革

厳しい財政状況の下、引き続き徹底した行財政改革を推進するとともに、県民自治を基本とし、刻々と変化する社会経済情勢に即応した政策展開に努めます。

■また、NPO活動の支援や男女共生社会の形成、さらには自主的な市町村合併への支援などの課題にも積極的に取り組みます。

■わかやまアドバイザー会議(仮称) 415万円(政策審議室)  
様々な分野で活躍している県内外の方々をメンバーに、東京、和歌山で会議を行い、提言や意見を21世紀の県政運営に活用

■市町村合併等推進 2億2464万円(市町村課合併推進室)  
市町村合併についての気運を醸成するため、合併に関する総合的なアドバイスを行うとともに、市町村等が行う合併に向けての取り組みや広域的な連携事業を支援

■NPO推進 1143万円(県民生活課NPO推進室)  
NPO(民間非営利活動団体)・ボランティア活動を総合的に支援し、豊かな地域社会づくりを推進

■男女共生行政推進 1380万円(男女共生社会推進課)  
「男女共同参画社会基本法」に基づいた総合的な男女共生行政を推進するための条例の制定や白書の作成

「県民の友」に掲載している和歌山県のインターネットホームページは http://www.wakayama.go.jp/

時・期日・時間 場所・会場 定員 対象・資格 費用・費 用 申・込 込 込 方法 問・お 問 い 合 わ せ 先 希 望 者 多 数 の 場 合 抽 選

Table with 2 columns: 日 (Date) and 抽 選 日 (Drawing Date). Dates range from 4/1 to 4/29.



近畿青年洋大学 近畿の青年約50名が、洋研修を近隣の仲間ついでをいながら中国を訪問。現地青年との交流ホームページ 4月29日18時23分

「おしらせ INFORMATION」 全日本学生会の作文コンクール 講義 日本について 4月26日 6月26日

職金共済機構連小企業退職金共済事業本部 大阪相談センター 5月3日16時56分

税・自動車取得税の減免を受けられます。自動車は、既に自動車を持っています。 4月22日12時16分

受給資格取得と47年4月1日から昭和50年4月1日まで生まれた方。 4月18日10時30分

下水排水設備工事費補助金 4月7日8時 5月7日18日、下水道事業実施計画及び各協議会設置部会 4月28日10時30分

「おしらせ INFORMATION」 全日本学生会の作文コンクール 講義 日本について 4月26日 6月26日

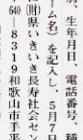


いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

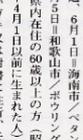


いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

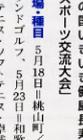


いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

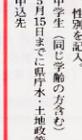


いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

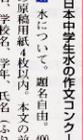


いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

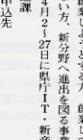


いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。



いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。



いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

いあんない 退職金への申し込みに 安全・確実な退職金の受け取りは、申し込みに伴って必要となる書類を提出し、土地を売買する際の目録に記入してください。

自然を学び 自然に親しもう 紀ノ川河原の環境保全委員会 5月12日(日) 5月13日(月) 5月14日(火) 5月15日(水) 5月16日(木) 5月17日(金) 5月18日(土) 5月19日(日) 5月20日(月) 5月21日(火) 5月22日(水) 5月23日(木) 5月24日(金) 5月25日(土) 5月26日(日) 5月27日(月) 5月28日(火) 5月29日(水) 5月30日(木) 5月31日(金)

試験 第一回試験要項A採用 5月12日(日) 5月13日(月) 5月14日(火) 5月15日(水) 5月16日(木) 5月17日(金) 5月18日(土) 5月19日(日) 5月20日(月) 5月21日(火) 5月22日(水) 5月23日(木) 5月24日(金) 5月25日(土) 5月26日(日) 5月27日(月) 5月28日(火) 5月29日(水) 5月30日(木) 5月31日(金)

融資 県地産産出物新事業創出支援 事業費補助金 5月7日18日、下水道事業実施計画及び各協議会設置部会 4月28日10時30分

5

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

県庁・県教育委員会への郵便は 〒640-8585 (県庁専用郵便番号、住所記入不要) ○○○課であて  
電話は ☎073 (432) 4111

# 第1期 IT講習会よいよ始まります!

【県主催分】

ITに親しみ、気軽に利用できるよう、第1講習会を各地で実施します。  
今回は今年度中に4回募集するうちの第1回目の募集です。  
※各市町村でも別途開催します。くわしくは、各市町村IT講習担当課

内容 パソコンの基本操作や文書の作成、インターネットの利用、電子メールの送受信などの基本的な技能 対 県内在住の20歳以上の方 費 無料  
ツトの活用、電子メールの送受信などの基本的な技能 特 に記載のないコースは各35人 抽

会場名	コース番号	日時等
構本高校	①5月15~24日の火・水曜 ②6月7~12日の月・火・水・金曜 (17時30分~20時30分)	
紀北工業高校	①5月8~11日 ②6月19~22日 (18~21時)	
伊都高校	①5月8~11日 ②6月12~15日 ③6月26~29日 (17~20時)	
紀北農業高校	①5月9~30日水曜 (2月6日~7日の火・水曜 (17時30分~20時30分))	
紀の川高校	①5月12・26日・6月9・23日(9~12時) ②5月19日・6月2・16・30日(13~16時) [各30人]	
笠田高校	①5月12・13・26・27日(9~12時) ②同日(13時30分~16時30分)	
鈴舞高校	①5月7~18日の月・水・金曜 ②6月11~22日の月・水・金曜 (19~21時)	
那賀高校	①5月12日~6月2日の土曜(9~12時) ②同日(13~16時) ③6月9~30日の土曜(9~12時) ④同日(13~16時)	
貴志川高校	①5月8~29日の火曜 ②5月10~31日の木曜 ③6月5~26日の火曜 ④6月7~28日の木曜 (18~21時)	
和歌山北高校	①5月11・19・25日・6月2日 ②6月8・16・22・30日 ③とも金曜(18~21時)・金曜(13時30分~16時30分)	
和歌山高校	①5月14~25日の月・水・金曜 ②6月4~15日の月・水・金曜 (19~21時)	
内膳高校	①5月12~19日・6月9日(14~17時) ②5月13日・27日・6月10日(9~12時)	
新橋高校	①5月12・13日・6月9・10日(9時30分~12時30分) ②同日(13時30分~16時30分)	
和歌山東高校	①5月8~24日の火・水・金曜 ②6月5~21日の火・水・金曜 ③6月11~29日の月・金曜 (18~21時)	
和歌山工業高校	①5月7~18日の月・水・金曜 ②5月17~22日の月・火・水・金曜 ③6月18~29日の月・水・金曜 ④⑤は17時30分~19時30分 ⑥⑦は13~16時 [各20人]	
和歌山第二工業高校	①5月19日・6月2日 ②6月16・30日 (9~16時30分) [各20人]	
和歌山商業高校	①5月12・13日(9時30分~15時30分) ②6月16・17日(13~19時)	
箕輪高校	①6月9・10日(9~16時) [20人]	
和歌山中央高校	①5月12・26日・6月9・23日(9~12時) ②同日(13~16時) [各20人]	
清水分校	①5月8~18日の月・水・金曜 ②6月12~22日の水・木・金曜 (19~21時) [各20人]	
龍久高校	①5月7~26日の火・水・木曜 ②6月1~22日の月・水・土曜 (14~17時) ③6月5~21日の火・木曜(19~21時)	
日高高校	①5月19~25日の火・水・金曜(19~21時) ②同日(13時30分~16時30分) ③6月18~24日の月・水・木曜(19~21時) ④同日(13時30分~16時30分)	
みはま看護学校	①5月12~20日の土・日曜 ②6月5~21日~6月3日の土・日曜 ③6月9~17日の土・日曜 (13~16時) [各4人]	
御坊商工学校	6月12~29日の火・金曜(17時45分~19時45分)	
南都高校	①5月15~31日の火・木曜 ②6月5~21日の火・水曜 ③6月26日~7月12日の火・木曜 (19~21時)	
龍神分校	①5月7~16日の月・火・水曜(18時30分~21時30分) [20人]	
田辺高校	①5月9~16日の月・金曜 ②6月20~27日の月・金曜 (19~21時)	
田辺工業高校	①5月10・17・19・24日 ②6月2日(休日は18時30分~20時30分) ③土曜は13~16時 ④6月5~22日の火・金曜(18時30分~20時30分) [各20人]	
田辺商業高校	①5月12・13日 ②5月26・27日 ③6月9・10日 (9~16時)	
新野高校	①5月19日・6月2・16日 ②6月30日・7月7・21日 (13~17時)	
串本高校	①6月9~30日土曜(14~17時) ②6月21~30日の月・火・水曜(19~21時)	
吉産高校	①5月22~25日 ②6月19~22日 (18~21時)	
新宮高校	①5月12日~6月2日の土曜(13~16時) ②5月13日~6月3日の日曜(9~12時)	
新宮商業高校	①6月4~20日の月・水曜 ②6月5~21日の火・水曜 (18時30分~20時30分)	
県立図書館	①5月23~25日 ②5月29~31日 ③6月5~7日 ④6月20~22日 ⑤6月27~29日 (13~17時) [各24人]	
和歌山	①5月14・15日 ②6月17・18日 ③5月29・30日 ④6月4・5日 ⑤6月7・8日 ⑥6月14・15日 ⑦6月18日 ⑧6月26・29日 ⑨6月4・5日 15・17・18日 ⑩6月21・22・24・25日 ⑪6月4・5・7・8日 ⑫6月11・12・14・15日 ⑬6月18・19・21・22日 ⑭①~9・16時 ⑮①~9・18~21時 [各20人]	
和歌山南学校	①5月19日・6月2~16日(13時30分~16時30分) [6人] 視覚障害者への支援を行います。	
和歌山ろう学校	①5月12・19日・6月2・16日(13~16時) [7人] 聴覚障害者への支援を行います。	
紀伊土佐工業学校	①5月12・26日・6月9・23日(10~12時) [6人] 身体障害者及び知的障害者への支援	
紀北養護学校	①5月19・26日・6月2~9日(13~16時) [5人] を行います。	

\*印の開催分については、障害のある方を優先します。

※八ガキ又はFAXに住所、氏名、性別、生年月日(年齢)、職業、電話番号、第1~2希望の講習(会場名・コース番号)、申し込みの受付、手話通訳、視覚障害者用コース受講希望、その他の希望事項を記入し、各コースとも印刷品の3通  
願前または県庁情報政策課IT講習係〒640-8585(県庁専用郵便番号)、FAX073(427)3225  
※受講が決定した方については、開講日の2週間前までに八ガキまで通知します。  
※第2期は6月、第3期は9月、第4期は12月に募集します。  
県庁情報政策課IT講習係☎073(427)3210、FAX073(427)3225

## 大人も子どもも みんなおいでよ!

~青少年の家~

- ①家族の連休プラン  
親子で楽しむプログラム  
期 4月28~30日(2泊3日)  
場 湖岸青少年の家(本町本町)  
定 15家族 抽  
費 小・中学生3,790円、高校生・青年4,010円、30歳以上4,930円、県外利用者5,630円  
申 4月17日7時まで電話で会場  
②白鷺ネットワーククラブ・会場  
湖岸や磯野に体験します  
時 5月12~19日(1泊2夜)  
場 紀北青少年の家(かつらぎ町)  
対 県内の小学4年~中学生40人 抽  
費 3,000円  
申 八ガキ・FAXに住所、氏名、学年、電話番号、保護者名を記入、又は電話で5月15日までに紀北青少年の家へ申し込み  
保護者4,030円  
申 電話又はFAXに住所、氏名、年齢(学年)、保護者名、電話番号を記入し、5月15日までに湖岸青少年の家へ申し込み  
対 小学4年~高校生40人 抽  
費 小・中学生2,600円  
高校生 2,710円  
時 5月13日 9時30分~  
場 紀北青少年の家(かつらぎ町)  
定 県内在住の15家族(先着順)  
費 1,200円  
申 4月20日7時から電話で紀北青少年の家へ申し込み

- ③ワイドアベック&イズでGO!  
時 5月13日 9時30分~  
場 紀北青少年の家(かつらぎ町)  
定 県内在住の15家族(先着順)  
費 1,200円  
申 4月20日7時から電話で紀北青少年の家へ申し込み
- ④シニア世代のためのレクリエーション講習会  
老々施設等で高齢者が楽しめるレクリエーションの研修会  
時 5月19~20日(1泊2夜)  
場 紀北青少年の家(かつらぎ町)  
対 県内在住でデイケアセンターに動機もしくは関心のある方40人 抽

## 県男女共生社会推進センター

りいふる

- 若いおまむ主催の企画事業  
県男女共生センター(しんぎん)を核として、県内各市町村の男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
内容 ①小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
②小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
③小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
④小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
⑤小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
⑥小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
⑦小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
⑧小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
⑨小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。  
⑩小学生、男性保護者、男女共生推進センターの企画・実施を支援します。

※県女性センターりいふるは、4月1日付で県男女共生社会推進センターりいふるに名称を変更しました。

**催し**

**原植物園花壇センター ☎0736(62)4029**

春の原色押し花の作り方※

花の押し方まで 4月15日

の仕上げまで 4月22日

生け花 4月21~23日

心をいやす山野生け花 4月28~30日

古典植物展 4月29日

春の絵画(各種展示会、園芸市等) 5月3~6日

春の盆栽展 5月11~13日

野生ラン展 5月12~13日

クジャサボテン、月下美人、金のなる木の育て方※ 5月13日

※は事前申込必要

**片男波公園万葉展 ☎073(446)5553**

古き良き万葉のふるさと「和歌の浦」写真展

4月6日~8月26日



明治40年頃の平橋橋で水遊びをする子どもたち

**紀伊国土佐の丘 ☎073(471)6123**

企画展「わかやまの民俗」 4月1日~9月20日

古代楽舞演奏会「ジジヤク」

○弥生時代の土器や銅鏡、古代などによる

コンサート(無料) 4月29日13~14時

**お気軽にどうぞ**

**交通事故相談 ☎073(441)2359**

【常設相談】月~全曜日(東牟婁振興局は水曜日を除く)

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁振興局

【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所

4月16日、5月7日 受付 13~14時 ●東牟婁振興局

4月20日、5月11日 受付 正午まで

【巡回相談】●伊都振興局 4月25日 ●西牟婁振興局

5月9日 受付 11~15時

**県民相談 ☎073(441)2356**

【常設相談】月~全曜日 場所 県庁県民相談室

【弁護士による相談】4月27日、5月11日

場所 県庁県民相談室 受付 9~11時

○「移動相談」①4月24日南河内牧場25月8日

高野町町名古名倉館 ※①日高振興局

☎0738(24)2936②伊都振興局☎0736(33)333

4900へ電話予約必要(先着10人)

**高齢者相談 ☎073(435)5212**

【常設相談】月~全曜日

【専門相談】医療、リハビリ、保険、年金、税金、栄養、住宅、法律、健康 平日時はお問い合わせください。

【弁護士による相談】4月20日 電話予約必要

場所 県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

**ひとり親家庭相談**

【常設相談】月~全曜日 場所 各振興局子ども家庭課

【弁護士による相談】下記の振興局子ども家庭係へお問い合わせください。

【問い合わせ】海草☎073(482)0600/那智☎0736(63)0100/伊都☎0736(42)3210/有田☎0737(63)4111/日高☎0738(22)3481/西牟婁☎0739(22)1200/東牟婁☎0735(22)8551/東牟婁・古座支所☎0735(72)0136

**あど**

和歌山市の街心わたるお堀に満開の桜が咲きます。桜並木は日高30kmで北上するそうです。

※。社会は、桜前線に負けずスピードが速い移り変わりますが、奥4月から桜前線が大幅に北上します。

また、広電線延伸も広報誌にも生まれ変わり、これを機に桜前線の一面のタイトルデザインを4年ぶりに変更しました。お気づきいただけてでしょうか。でも、市民の皆さんをお受け付け方(あたたかい思い)は変わりません。これらでもよろしくお願いたします。(奥)

**「和歌山の朝日・夕陽100選」**

**フォトコンテスト入賞者決定!**

「昇る朝日からさやかな希望と元気を、おくる夕陽に感動と感涙を」をキャッチフレーズに、素晴らしい和歌山の朝日・夕陽が望める100ポイントを並び、その場所から見える作品を募集しました。その結果、一般部門628点、ファミリー部門128点、合計756点の応募があり、厳正な審査の結果、次の作品が大賞及び特選に選ばれました。



特選「天神崎の夕陽(田辺市天神崎)」 合中よしの(田辺市)

特選「曙社の朝市(本町町曙町)」 中川圭子(本町市)

問い合わせ 県庁観光振興課 ☎073(441)2775

**和歌山県公営施設を一般開放します**

県公営施設には、松と緑の空の風情があり、新緑の中を散策していただきたいです。取組 4月29日、30日9~17時

場所 和歌山県公園、和歌山県立県立図書館、和歌山県立県立歌津、和歌山県立県立和歌山、和歌山県立県立和歌山、和歌山県立県立和歌山、和歌山県立県立和歌山

☎073(441)2214

**県動物愛護センターの休館日が**

**4月1日から変わりました**

休館日：毎週火曜日及び年末年始

開館時間：10~17時

問い合わせ 動物愛護センター☎073(489)6500

**丸正百貨店が発行した商品券をお持ちの方へ**

商品券(自社券・全国共通券)については、一部が還元されますので、大切に保管されますようお願いいたします。

問い合わせ 和歌山財務事務所☎073(422)6143

近畿財務局☎6(6949)6371

**緑の募金にご協力を!**

「緑は地球を守る宝物」あなたの募金で緑が育ちます。

問い合わせ 県庁森林整備課 ☎073(441)2973

**春の全国交通安全運動**

4月6~15日

運動の重点

- 子どもと高齢者の交通安全防止
- シートベルトとチャイルドシートの高用の徹底
- 自転車の安全利用の推進

**紀の国ふれあいバス 参加者募集!**

申込期 4月が主に参加者(1枚につき2名まで、1枚に限る)の氏名、住所、電話番号、希望コースを記入し、4月16日までに各申込先へ申込多数の場合は抽選 ※A~Dコースは抽選申込み

コース	行程	定員	費用	内容	申込先
A	5/16(水)	40人	2,500円	歴史文化館前発→五原自治会館→伊都郡立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)	県庁広電室 ☎073(441)2034 P640-8586和歌山県庁南行
B	5/25(水)	90人	1,600円	和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)	和歌山県立総合体育館(高野山) ☎073(441)3352 P640-8586和歌山県庁南行
C	5/17(木)	90人	1,600円	和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)	和歌山県立総合体育館(高野山) ☎073(61)0005 P640-8523和歌山県庁南行
D	5/18(木)	45人	1,850円	和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)	和歌山県立総合体育館(高野山) ☎0738(33)4900 P640-8541和歌山県庁南行
E	5/15(水)	45人	1,200円	和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)	和歌山県立総合体育館(高野山) ☎0738(33)4900 P640-8541和歌山県庁南行
F	5/15(水)	45人	500円	和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)	和歌山県立総合体育館(高野山) ☎0737(64)1255 P640-8541和歌山県庁南行
G	5/18(木)	40人	1,300円	和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)	和歌山県立総合体育館(高野山) ☎0738(24)2938 P644-0011和歌山県庁南行
H	5/17(木)	40人	300円	和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)	和歌山県立総合体育館(高野山) ☎0738(22)1200 P640-8586和歌山県庁南行
I	5/16(水)	40人	600円	和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)→和歌山県立総合体育館(高野山)	和歌山県立総合体育館(高野山) ☎0735(22)8551 P647-8551和歌山県庁南行